

授業者 小澤 卓也 (西富岡小学校)

単元の主張
本単元で働かせる数学的な見方・考え方は、「数のまとまりに着目し、大きな数を手際よく数えたり、それらの個数を数で表して比べたりする方法を考えること」である。子どもたちは、1年次で2位数までの数についてその簡潔さ、早さ、可算性などの性質を学習している。そこで、本単元では数についての性質を3位数にまで拡張することをねらいとしている。数のまとまりに着目して数えたり、分類して数えたりする活動を通して、十進位取り記数法と関連付けてとらえられるようにしたい。また、身の回りの数について、数量の大きさを表すだけでなく物事を分類整理するために使われていることも考えることを通して、数理的に処理するよさに気づき、生活や学習に活用しようとする態度を養いたい。

1. 単元デザイン

① ②	③ ④	⑤ ⑥	⑦ ⑧	⑨ ⑩	⑪
3位数の読み方や表し方	十進位取り記数法の理解	3位数の表し方の理解	数の系列	十や百を単位とした数の計算	身の回り場面での活用の気づき (本時)
<ul style="list-style-type: none"> 具体物を数える活動を通して、必要に応じて2ずつ、5ずつ、10ずつ、100ずつまとめて数えられるようにする。 3位数の読み方や書き表し方を理解する。 3位数の読み方を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> それぞれの位を単位とする数が10になると次の位に進み、10に満たない端数がそれぞれの位の数字として表されることと位置によってその単位の大きさが示されることを理解する。 十の位が空位の場合は0を書くことを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 数の相対的な見方や多様な見方を身に付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 3位数を100までの数と同じように数直線を用いて表し、数の位置や順序、大小比較を考える。 数の大小関係を「<」「>」を用いて簡潔に表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> (何十) + (何十) (何百) - (何十) (何百) + (何百) (何百) - (何百) 	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りから整数が使われている場面を見付け、整数が広く活用されていることに気付く。 身の回りの分類整理された数を考察し、よさに気づき日常に生かしていく。

2. 単元で育成する資質・能力

<p>① 生きて働く「知識・技能」</p> <p>(ア) おなじ数の大きさの集まりにまとめて数えたり、分類して数えたりすること。</p> <p>(イ) 4位数までについて、十進位取り記数法による数の表し方及び数の大小について理解すること。</p> <p>(ウ) 数を十や百を単位としてみるなど、数の相対的な大きさについて理解すること。</p> <p>(オ) 簡単な事柄を分類整理し、それを数を用いて表すこと。</p>	<p>② 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」</p> <p>(ア) 数のまとまりに着目し、大きな数の大きさの比べ方や数え方を考えること。</p>	<p>③ 学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」</p> <p>・ 数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度。</p>
<p>簡単な数について、必要に応じて、2ずつ、5ずつ、10ずつまとめて数える活動を通して、乗法的に捉えたり、十進位取り記数法の特徴に気付いたりする。</p> <p>3位数について、10や100のまとまりをつくって数えやすくするという、数学的な処理の仕方に関心を向け、100や10のまとまりにして数えたものに対応させ、置いてある通りに読めばよいことに気付く。そして、第1学年での学習を想起してどのように書き表したらよいか考え、3位数の記数法を理解する。</p>	<p>数のまとまりに着目し、数の相対的な大きさや比べ方を考える。数を十や百を単位としてみるなど、合成や分解の活動を通して数についての感覚を豊かにする。</p> <p>3位数を100までの数と同じように数直線を用いて表し、数の位置や順序、大小比較を考える。</p> <p>どの位を単位としてみるかによって、既習の1位数や2位数の計算に帰着できることに気付く。</p>	<p>具体物を数える活動を通して「数」について十分に考えるとともに、身の回りから整数が使われている場面を見つけ、整数が広く活用されていることに気付かせたい。</p> <p>身の回りには、4択クイズのように数字がある種の記号的に用いられているものがある。「数」には数量の大きさを示すものと、物事を分類整理するものがあることに気づき、「番号」を用いる有用性やそのよさに迫りたい。</p>

3. 単元に関わる内容と見方・考え方の系統

A「数と計算」領域 (1)「数の構成と表し方」						
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年
内容	数の構成と表し方	数の構成と表し方 数の相対的な大きさ	小数の表し方 万の単位 分数とその表し方	億、兆の位 小数の仕組みとその計算 分数の加法、減法	小数の記数法 小数の乗法、除法 分数の加法、減法	分数の乗法や除法
見方	数のまとまり	数のまとまり	数のまとまり	数のまとまり	数の表し方の仕組み	数の意味と表現、計算について成り立つ性質
考え方	数の大きさを比べたり、よりよい数え方を考えたりすること	日常にある大きな数を手際よく数えたり、それらの個数を数で表し比べたりすること	数の比べ方や表し方を考えること	大きな数の大きさの比べ方や表し方を統合的に捉えること	十進数の特徴についてまとめること	計算の仕方を多面的に捉えること

4. 本時について

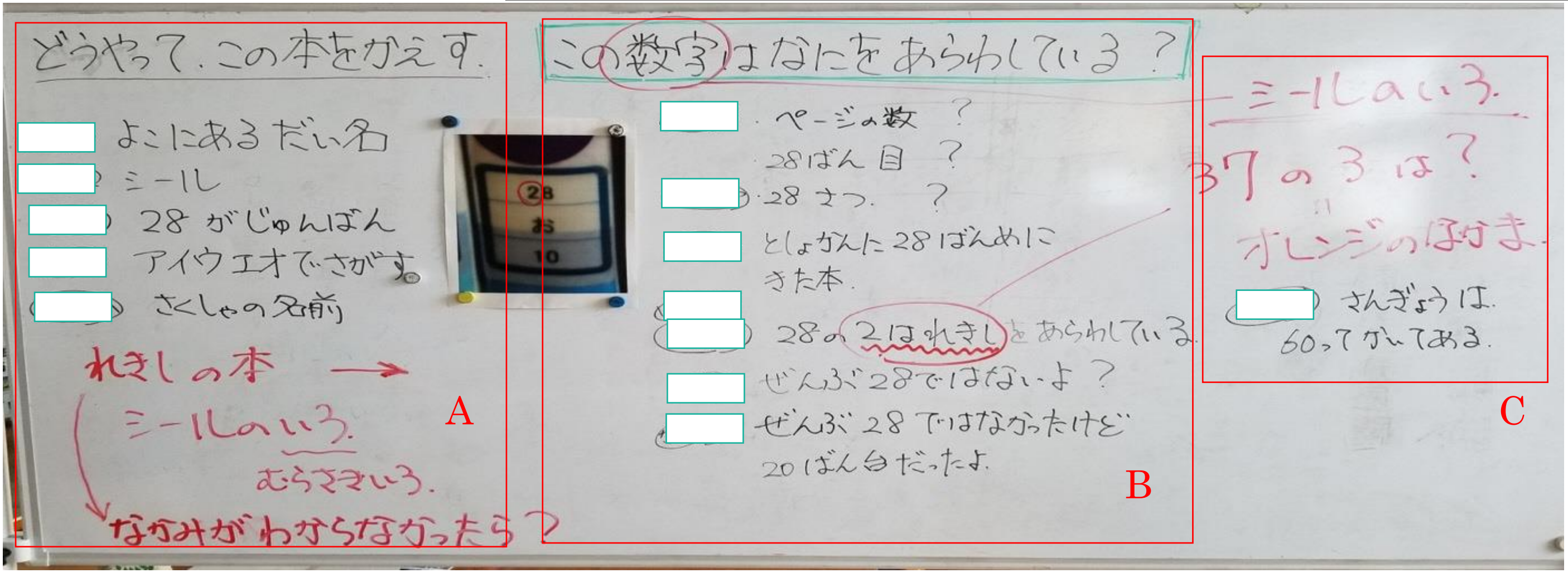
本時目標 数で表すことの便利さ、簡潔さ、正確さという観点に着目して身の回りの分類整理された数を考察し、そのよさに気付く

<p>○本時の主旨 子どもたちは、クイズなど選択肢を身近なところで使っている。しかし、その選択肢がなぜ数で表されているのかについては考えられていない。そこで、数字が記号的に用いられている身近な例について考察し、数の意味を拡張する。数には数量を表すものと、物事を分類整理するものがあることに気付かせ、言葉で伝えることが複雑であったり、数が多ければ多かったりするほど「番号」を用いることが有用であるというよさに迫りたい。</p>	<p>1 書架に図書を戻す方法を考える ○どうやってエジソンの伝記を書架に戻すか考える 図書を早く、正確に元の書架に戻す方法を考える。図書館を観察することで、請求記号に目を向けさせ、数字が関係しているのではないかという見通しをもつ。</p>	<p>2 「2」が表すものを話し合う ○分類記号「28」の「2」について話し合う 請求記号1段目の「28」は本の数ではなく、図書館の図書が種類ごとに分類され、数で管理されていることに気付く。</p>	<p>3 分類記号の数が表すものを考える ○それぞれの番号が、数量を表すのではなく、物事を表しているということを説明し、数の見方を広げる 他の分類記号について、何を数で表しているのか、また、数で表すことの便利さ、簡潔さという観点に着目して説明する。</p>	<p>4 振り返り・数の意味の拡張 ○わかったこと、他にも使われていること、できそうなことについて振り返る。 複雑であったり、数が多ければ多かったりするほど、言葉で伝える難しさや困難さに気づき、物事を数で表すことのよさについて振り返る。また、数には数量を表すだけでなく、物事を分類整理するものがあるということを経験し、身の回りの数について新たな視点で見ることができるようになる。</p>
---	---	--	---	--

本時における 知識・技能 : 簡単な事柄を分類整理し、それを数を用いて表すこと。
思考・判断・表現 : 数の持つ便利さ、簡潔さ、正確さという観点に着目して話し合う。
学びに向かう力 : 数学的に処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。

見方：着眼点 数の持つ性質（便利、簡潔、正確）

考え方：思考・認知、表現方法 ○数の持つ性質に着目して話し合う
 ○数で表した方が早く、簡潔に、正確に伝えることができることを実感する



見方・考え方の成長 数の持つ性質に着目し、数を新たな視点で見ることができる

5. 授業記録

教師の発問	児童の反応
①書架に図書を戻す方法を考える。	
T1 いろいろと数のことやっているよね。みなさんに国語でこれ聞いたのおぼえてる？	
T2 この本ってどうかえすの？ ただ今日 I 先生お休みなの。	C1 図書館の先生に聞く。 C2 エジソンのおいてある場所に置く。 C3 横に書いてある字でさがすか、それがなかったら前にある題名をみて探す。
T3 エジソンの置いてある場所ってどう探すの。	C4 (前に出て表示) C5 ちょっと違う。
T4 横に書いてあるだめいってどれ？ これだって。	C6 横についているこれ。 C7 これってどれ？ C8 これ。シール。 C9 あ、同じです。
T5 これで返せる？	C10 これを見たら返せる。 C11 図書館は日本昔話とか世界昔話とか書いてあるからそこに行って探せばいいと思います。 C12 Fさんと似ていて、このシールを見てみると、紫のシールがあって、見ると紫のシールのところがあるから、その歴史のところを探す？ C13 Kさんと似てて、ここの青色の四角のシールを見ると、28とかおと10とか見ると大事なものが書いてあるから、これを見たらできると思います。 A
T6 Nさん、もう一度言って。	C14 同じです。 C15 さっき言ってくれたけど、あいうえおとかそういうので探すといいと思います。 C16 本に書いた人の名前が書いてあるから、そこから探せばいいと思います。 C17 ちょっと質問です。あれって作者がなかったり、作者が違う本も書いてて、いっぱいあったらどうするんですか？
T7 なるほどね。作者の名前ってことね。 じゃあ、図書館見てみよう。これ返したいんだよね。	C18 あー。 C19 あの、本の背中にレオレオ二とか書いてあるから…
T8 じゃあ、1分あげるからどこに返すか探してみて。	C20 あ、返すのか。 (図書館を散策)

T9 見つけたら戻ってね。	
T10 あった？	C21 あった歴史！ C22 みーつけた！みーつけた！ C23 あった！
T11 なんでみんなあっちいったの？ 話したい人どうぞ。	C24 あの、真ん中からみたら、歴史って書いてあるコーナーがあって、それでエジソンな奴は紫で、紫は歴史ってことでその辺を探したら人のことが書いてあるところがあったからみつけれました。 C25 いいと思います。 C26 エジソンは電気とかを発明した人で、紫は歴史だから…うーん。 C27 なんかあっちに歴史があって、人の絵が乗っているところがあってその真ん中に紫のシールが貼ってあったし、おって書いてあるやつもあったから、そこに置けばいいと思います。 C28 Sさんになているんだけど、エジソンはみんな電気を発明したとか知ってるから、歴史に残っているから、だから、歴史だから、歴史って昔に活躍した人の本がある場所だって思ったし、僕も思いました。 C29 いいと思います。 C30 同じです。 C31 あってに紫色のシールもあるし、エジソンの…ここに伝説って書いてあるでしょ？ C32 うん。 C33 それで、あっちに子どもの伝説って書いてあったし、だから見つけれました。 C34 Kさんと似てて、Kさんの言ってたここを見て紫は歴史ってわかって、あっちに歴史だから見つけた。 C35 そう。 C36 もし私なら、本の色とか、同じ種類の…似ている本を見つけて探すとします。
A	
T12 みんなの意見だと、紫のシールで見つけるか、中身を知ってたから見つけれられたってことね。	
T13 じゃあ、中身が分からなかったら？いちいち中身見ないとみつけられないの？	
T14 じゃあ、普段 I 先生は、中を読んだり似ている本ないかなーって探し回ってるの？	C37 それは違うと思う。 C38 あ、確かに。

T15	みんなに聞きたいんだけど、この数字って何を表してるの？	
T16	ここに28って書いてあるよね。昨日200枚って書いてあったら何枚あるってこと？	C39 200枚。
T17	28頁ってこと？	C40 そうか。じゃあ、28ページってことか。
T18	28冊あるってこと？	C41 え、違う。
		C42 本のチームじゃない？
		C43 それも違う。

B

②「28」の「2」が何を表しているのか話し合う。

T19	じゃあ、ノートを出して。 【本の28の2はなにをあらわしているの】	
T20	じゃあ、5分たったから、聞いてみたいと思います。さっきWさんが注目してくれたこのシール、何を表しているんだろう。しゃべりたい人しゃべってください。	C44 この28はなんか、本が古そうだったから、図書館にきて28番目の本かもしれないって思いました。
		C45 同じです。
		C46 僕もWさんとちょっと同じで、例えば、13って書いてあったら13番目に来た本かなあって思います。

B

T21	これ、石鹸は28？	C47 歴史の本は全部28って数字があるから、28の2は歴史の本だと思いました。
T22	今はせっけんの話じゃないよ。	C48 質問です。「せっけんの歴史」は歴史なんですか？
T23	Iさん、IWAさんが28は歴史を表してるんじゃないのって話だけどうなの？みんなで見に行きたいけど、みんなで行くと大変なことになるから写真を撮って見たよ。どうなってる？	C49 あ、違う。
		C50 歴史の本って全部28じゃなかったよ。
		C51 だいたいの本は28で…
		C52 さくらがみたら、全部20番台で…
		C53 あー、そうかも。
		C54 たぶんだけど、28の2は28冊あるってことの中の2の数だと思っています。
		C55 歴史の本が全部28だから、さっきのエジソンの本も28だから、書いてあるんだと思います。
		C56 さっき歴史の本が28って言ってたけど、全部28じゃないと思います。
		C57 エジソンの本の棚の上にも28番あったよ。
		C58 Iさんは、IWAさんと一緒にだいたいは28だったからってことを説明したかったのかなって思います。
		C59 歴史のここは全部紫のシールだし、ちょっと見えずらいけどこの…
T24	どこ？（写真をアップする）	C60 こういう、ちょっとうっすら見えるんだけど、28、28、28って書いてあるんだけど…

T25	だれかFさん助けてあげて。	C61 わからん
		C62 黒いごちゃごちゃにしか見えない。
		C63 ちょっとほとんどが28って書いてある本もあるし…
		C64 ここが全部28って書いてあるから、歴史の本が28って言いたいんじゃないの？
		C65 Sさんが言ってくれたことに似てるけど、ここが28282828って書いてあるから、歴史の本なんだと思います。
		C66 同じ。
		C67 ぼくちょっと気付いたことがある。この棚全部見ると、世界世界世界世界って世界の歴史のまとまりになってるから、世界の歴史のまとまりになっているから…なってるから…まとまりになってます。
		C68 そういうことね。
		C69 Wさんが言ってたのは、ここは世界の歴史で、ここは日本の歴史で、全部まとまりで置いてあるってこと。
		C70 そうそうそう。それが言いたかった！
		C71 わかった。

B

③分類番号の数が表しているものを考える。

T26	先生から質問。今日やりたいことなんだけ。	C72 どうやってエジソンの本を返すということ。
T27	そう。それで、28がヒントになっていそうってことだったよね。じゃあ28の2って何？	C73 仲間の2
T28	図書館に貼ってあるシールを見てみよう。みんなが見てきたのは？	C74 紫！
T29	じゃあこの数字ってなんだ？	C75 紫のとなりに2って書いてあるから、その2かなって思いました。
		C76 僕もそう思った！
T30	じゃあみんなには、遠くて見えないかもしれないけど…見える？	C77 37！
T31	37の3ってなんだ？	C78 それは、一番上の数の始まりが3だったら3の仲間。
		C79 オレンジは3だもんね。
		C80 エジソンは28だから、エジソンは2の仲間。
		C81 多分Hさんが言いたいのは、この本は…ここにオレンジのシールがあるでしょ。この表を見るとオレンジが3だから、これが37って書いてあるから、だから、Hさんが言いたいことは、オレンジの本は全部37なんじゃ

C

<p>T32 じゃあ、これは緑なんだけど、じゃあ何番？</p> <p>T33 じゃあこれは。</p> <p>T34 3はオレンジ、ピンクが9…っていうことは数字って何を表してるの？</p> <p>T35 1分あげるからノートに書いてみて。</p> <p>T36 じゃあ、この数字は何を表してるの？</p> <p style="text-align: center; color: red; font-size: 2em;">C</p>	<p>ないかってこと。</p> <p>C82 40なんかかなんとか。</p> <p>C83 ピンクは9！</p> <p>C84 もうわかった！</p> <p>C85 あそこに70ってかいてあるじゃん？たとえば産業とかみると60って書いてあるじゃん。だから、青のシールは60が最初につく。</p> <p>C86 Hさんに似てるんだけど、産業とかだとあそこに60って書いてあって、ここ見ても60っていう番号しかなくて…まあちょっと違う数字のこともあるけど、ここは全部60ってかいてあるから、…</p> <p>C87 シールの色？</p> <p>C88 ちょっと違います。</p> <p>C89 例えば、紫は20とかでオレンジとかは3だからです。</p> <p>C90 最初の数は、同じ数の仲間。</p> <p>C91 ん？</p> <p>C92 だから、きっとみんなが言ってくれてたのは、産業は60だから、600何とかもあるけど6から始まって、その数から数字が書かれていているのかなって思います。</p>		
<p>T37 それでは、時間なので。最後は今日の感想書いて終わりです。</p>			

6. 子どものふりかえり

〈わか、たこと〉
 ほんについているかずのシール
 の一ばんうえのかずのせい
 しょうの数はおなじかずの本と
 なかま

〈わか、たことかんそう〉
 28の2はむらさきのなかま
 だ、たんだということおわ
 かりました。

〈わか、たことかんそう〉
 さんまよりは水色でもか
 らばいいから、何色
 は何の数字ですということ
 だと思ひ。

これらから28の2は
 2おいています。
 シールの色かわらなくてはお
 シンゴウがわかればあかると
 おもいます。

一あ、たことかんそ
 うじをあらわしてること
 りました。

〈わか、たこと〉
 28の数はシールの色を
 わらわして、じぶん
 にもととしてしつし本を
 かりるときに、かえす
 ときもシールの色でか
 らなければいけません。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 + -
 〈わか、たことかんそう〉
 さいじをあらわしてること

〈わか、たことかんそう〉
 たとえは60とざんぎょう
 だ、たから60とシールとざん
 ぎょう

しつるいごとにかけている
 からたぶん28はトの2はれ
 きしは、せんじ、20ばんだいた
 ったから28の2はれましの
 本、てことなんだと思ひま
 す。
 ポスターをよく見るとむら
 さき●のとなりに2、て書
 いてあるからむらさきのシ
 ールは2からはいまる本、
 むらさきの2

〈わか、たことかんそう〉
 色のルールで37とかいうで
 だ、とかいうが、だ、と
 が、ど、なのが、わか、ない、か
 ら、か、いた、ほう、が、いい、と、お、も
 いました。

〈わか、たこと〉
 たとえは赤いろのさいじ
 が、り、だ、たら、70をあらわ
 すのをしりました。

7. 考察

全体を通して

①浜版【算数的活動】 「身の回りから整数が使われている場面を見つけ、整数が広く活用されていることに気付く。」

- ・数や数量を表すために用いられている数
 - ・物事を整理するために用いられている数
- 例) カレンダー、物の値段、時間、部屋の番号

②新学習指導要領 A 数と計算 (1) ア 次のような知識及び技能を身に付けること (オ) 簡単な事柄を分類整理し、それを数を用いて表すこと。

③横浜市立学校カリキュラム・マネジメント要領(案) 小学校第2学年 A 数と計算 (1) 【資質・能力を身に付けるための数学的活動と指導内容・指導方法例】

・ 身の回りの分類整理された数を考察し、よさに気付き日常に生かしていく

例) 部屋番号や図書分類番号などについて考える。

本時の内容は上記のように位置付けられている。ということは、2年生では、数と計算領域の3桁の数、4桁の数、分数などの学習を通して、「数が広く活用されていることに気付くだけでなく、簡単な事柄について数を用いて整理し、かつよさに気付き日常に生かしていこうとする態度を養う。」ことを目指さなくてはならないのだろうか。

子どもたちは、1年次で120程度の数までについて、ものの集まりの大きさを表す数(集合数)とある物の順番を表す数(順序数)について学習している。2年次では、その数の概念を4位数まで拡張し、簡単な場合についての分数についても取り扱う。それだけではなく、教科書の「やってみよう」では、割り当てられた数(記号的に用いられている数、物事を整理するために用いられている数)について数の意味を広げていく。そこで、単元に入る前に、子どもたちに身の回りにある数を集めさせ、その数について考察していくことで数の用いられる場面の違いや、数を使うことのよさについて迫れるのではないかと考えた。

また、私たちや、子どもたちの日常場面ではなかなかよい事例が思いつかなかったので、今回の提案では、国語科「ともさんはどこかな」と関連させて授業提案を行うこととした。

A について

子どもたちは日常的に図書館を利用しているが、そのほとんどは「E(絵本の書架)」であり、授業前には「①アイウエオ順で並んでいる」「②書いた人ごとに並んでいる」「③厚さや大きさで並んでいる」という考えがほとんどであった。そこで、実際に図書館内を観察することで請求記号に目を向けさせたかった。

本の背表紙の話題から、請求記号について言及する子どもがいた(C13)が、それ以上に色別のシールに目が行ってしまい、話題の方向が図書の中身や、色別シールのことに向かってしまい、思った以上に時間を要してしまった。

B について

「28」が表しているのはどうやら数量ではなさそうだという見通しをもって考えることができた。

そこで、分類記号「28」について、初めの「2」の意味を考えさせた。図書館掲示の日本十進分類法が0～9の一桁だったためである。しかし、書架の案内板には「20 歴史」と二桁で示されており整合性がとれなかった。それでも、「28の2は歴史の本だと思いました。(C47)」「全部20番台で…(C52)」という発言があり、「28」の「2」は「歴史」というジャンルを表しているのではないかという気付きが見られた。

そこで、写真を使って確認をしようとしたが、C67では数ではなく写真の中身について話がそれてしまい、見た目で世界の伝記と日本の伝記に分けて配架してあるという話題になってしまった。

「数のもつ便利さ、簡潔さ、正確さという観点に着目して話し合う」という点について達成することができなかった。

C について

一問一答方式が増え、かなり強引に話を進めたなという反省がある。

子どもたちの振り返りを見ても、今回の学習を通して、今まで勉強してきた数とは何かが違うな、数量ではなくて、何か違うもの、ここではシールの色やジャンルを表しているなということに気付くことはできたが、果たして数のもつ性質に着目し、数を新たな視点で見ることができたかという大いに疑問が残る。

また、前半に時間を使い過ぎてしまい、本時では他の場面(部屋番号、リモコンの番号、指番号、電話番号など)について考えることができなかった。

本時を終えて

今回の提案では、本時に入る前に国語科で言葉で特徴を伝えるだけでは物事を伝えるのに限界があるということを経験した。また、算数科では身の回りの数のうち、集合数についてその意味を確かめた。本時では分類記号が数量以外のもの(この場合では歴史、あるいは紫のシール)を表していることに気付くことができたが、他の場面(部屋番号、リモコンの番号、指番号、電話番号など)について考えることができなかった。そこで、国語科、算数科ともに本時のねらいを達成するためにそれぞれ1時間ずつ授業を行った。

その結果、国語科では多数の写真の中から自分の選んだ1枚を伝える活動を通して、複雑であったり、数が多ければ多かたりするほど、言葉で伝える難しさや困難さに気付き、数のもつ便利さ、簡潔さ、正確さという観点で、物事を数で表すことのよさについて振り返ることができた。また、算数科では、これまでに学習した身の回りの数についてまとめることで、数には数量を表すだけでなく、物事を分類整理するものがあるということを経験し、身の回りの数について新たな視点で見ることができた子どもも少数ながら確認できた。

しかし、1単位時間ではこのねらいに迫ることは困難だと思われる。教科書やカリマネ等ではさらっと書かれているが、ねらいを絞るか、この段階では気付く・知るということでは十分なのではないだろうか。

国語 事前

10人で

正しくかんたんにつたえる
ほうほうを 考えよう

すきなしゃんをえらんで
つたえよう

ともさんほどんかな

にているしゃんが多い
どうやら
正しくかんたんに
つたえられるかな??

うまくいかないつ

さつめがわりがらいつ
さつめがたりない
つたえきれない
ぜんたいを見て

同じようになすつづつ
しゃんがいはある

いたしんが...
ニ

入りがた...かんそうん

では、どうすればうまくいかないつ

数が多い

つたえるのが
おもしろい

算数 事前

10は4より多い数
4人がとてたべられるお

同じように(けいさん)でたり、(くらべられた)する数をさがそう

分けられる (けいさん)でたり、(くらべられた)する数をさがそう

お金、おたふ けいさんでたり

おりのおたふ (2000円) 3つのサイコロ 体おんけい

おたふ (2000円) 占点 たいじょう

おたふ (2000円) 10-3 11-2

おたふ (2000円) 10-3 11-2

1+2=3
M+E=Tuk

5人でわけるとき (でんり)
なんに入りがたすかわかる
はらばらに買おはたいん
買おたら、まちがてもかたせない

いそいでいるときに数なて...
けいさんでたり、
いちいち数えなて...
数がくらべられる、たりのかわかる

10=入り
書くひょうある??
<めのまわりの数>

ゼッケン リモコン
がぶのゆびはんどう 本おはんどう 10のたふ (2000円)
7Lのフネル じょうし けいさんはんどう
バーコード 本をかろコート けんわはんどう
車のたふ

へわかったことかんぞうし

上から②ばんめ 左から②ばんめ ↓
上から③ばんめ 左から③ばんめ ↓
3-3 2-2

数字であらわせばいい
しんじんのばいしんを

国語 事後

上から④ばんめ 上のほうで
下から①①ばんめ 下したほうで
右から⑤ばんめ
左から⑥ばんめ
あてらみたてで やねがニジョーがマね
右から⑤ばんめ 下から①①ばんめ
左から⑥ばんめ

赤いじしゃくのしんじんとつたえよう

もともと正かくに
早く つたえるには
どうすればよいのか



ともこさんばいじんかな

6/28

数があるわしているものをかんぞうしよう



バウムクーヘンの数

172ペーシ

ページの数

250円

お金の数

90点

点の数

数をあらわしている

1117

日にちの数

2011.9.12

時間分の数

体おんけい

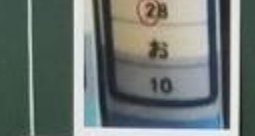
ねつの数

2000

体おんけい

おツがけの数

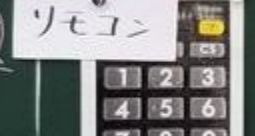
木のばんごう



がくしのゆびばんごう



11のばんごう



リモコン

れきの②
むらさきの②

人まゆびの②

2かいの②

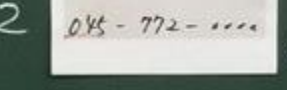
EFLの②

2ばんの②

ゆびばんごう



でんわばんごう



いざく①
235

はたの①090

いさの①045

ピエの数

数をあらわしている
もの数 はんにおか

青の数

ばんごうをあらわしている
なにかのばんごう
00の2

数じふなにかを
あらわしている

べつに数字じゃなくても
よくなる??

算数 事後

事後のふりかえり

- ・特徴を書くとあまり伝わらないこともあるけど、数字で書いたら簡単に見つかった。(国語)
- ・国語しか考えてなかったから難しかったけど、算数を使えばわかった。(国語)
- ・数字を書けばらくちん。(国語)
- ・数字で場所がわかった。(国語)
- ・絵を数えるのは大変だったけどやりやすかった。数を数えればわかった。(国語)
- ・下から何番目とか言うより、何番の何かと言うほうがこうかがあるのを知った。(国語)
- ・正確に見てもらえるには、場所を伝えればいい。(国語)
- ・番号だけでわかる。(国語)
- ・やっぱり何番めって伝えないと無理なんだって思われた。(国語)
- ・絵の中のことじゃなくて、何番目のことを表すとわかりやすいと思いました。(国語)
- ・絵がたくさんあっても、数えて確かめればいいから、数字っていいんだなって思いました。(国語)
- ・いろいろな数字の使い方があると知りました。(算数)
- ・電話番号が ABC とかだと、打つのに大変だから数字がいいと思います。(算数)
- ・カタカナやひらがなだと、病院の番号が「あ」とかでわかりづらいし、出席番号はあいうえお順だけど、「あ」が1番でってやっていくと誰がどうなっているのかわからないから数字がいいと思いました。(算数)